

小笠原諸島世界自然遺産候補地科学委員会設置要綱

(目的)

第1条 小笠原諸島の世界自然遺産推薦、登録に向けて、その候補地の適正な管理を進めるために必要な助言を得るため、学識経験者による「小笠原諸島世界自然遺産候補地科学委員会（以下、委員会）」を設置する。

(検討事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について、必要な検討を行う。

- (1) 小笠原諸島の世界自然遺産としての価値の証明に関する事項
- (2) 世界自然遺産候補地の保護管理、運営に関する事項
- (3) 保護管理のための調査研究・モニタリングに関する事項
- (4) その他目的達成のために必要な事項

(構成)

第3条 委員会は、次に掲げる委員、管理機関等をもって構成する。

- (1) 委員
事務局長から依頼された学識経験者
- (2) 管理機関
関東地方環境事務所
関東森林管理局
東京都
小笠原村
- (3) オブザーバー
関係行政機関
その他事務局長が必要と認める者

(運営)

第4条 委員会は、委員長が招集し、議事進行を行う。

- 2 委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、必要に応じて、委員以外の学識経験者等に対し、委員会への出席を求めることができる。
- 4 委員は、自らが委員会に出席できない場合、自らの代理として、あらかじめ事務局長の了解を得た学識経験者を出席させることができる。
- 5 委員会は、重要な事項について検討を深めるため、委員会のもとに部会またはワーキンググループを設置することができる。
- 6 委員会は、原則として公開とし、議事については議事要旨を公開するものとする。なお、資料についても原則公開とするが、希少種の生育位置情報を含む

など、公開することが不適切なものについては委員長の判断で非公開にできる。

(事務局)

第5条 委員会の事務局は、関東地方環境事務所、関東森林管理局、東京都及び小笠原村によって構成し、対外的な連絡窓口は関東地方環境事務所が務める。

2 事務局長は、関東地方環境事務所長が務める。

(その他)

第6条 委員会は、候補地の適正な管理に資するため、小笠原諸島世界自然遺産候補地地域連絡会議等との連携・協力を図る。

2 上記に定めのない事項で、委員会の運営に必要なものについては、別に定める。

(附則)

この要綱は、平成 年 月 日から施行する。

(別紙) 委員一覧

(別紙)

小笠原諸島世界自然遺産候補地科学委員会 委員名簿

(50音順)

氏名	所属・職名	専門分野
海野 進	静岡大学 理学部 教授	地形・地質
大河内 勇	(独) 森林総合研究所 企画調整部 企画科長	陸産貝類・両生は虫類
奥富 清	東京農工大学 名誉教授	植物
可知 直毅	首都大学東京大学院 都市教養学部 教授	植物
苅部 治紀	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員	昆虫
川上 和人	(独) 森林総合研究所 野生動物研究領域 研究員	鳥類
鹿野 久男	(財) 国立公園協会 理事長	利用
清水 善和	駒澤大学 総合教育研究部 教授	植物
田中 信行	(独) 森林総合研究所 植物生態研究領域 チーム長	植物
千葉 聡	東北大学大学院 生命科学研究科 助教授	陸産貝類
堀越 和夫	(NPO) 小笠原自然文化研究所 理事長	海生生物
安井 隆弥	(NPO) 小笠原野生生物研究会 会長	植物
吉田 正人	江戸川大学 社会学部ライフデザイン学科 教授	世界自然遺産